

まい・ゆあ・せるふ

市民の皆さんに、市の男女共同参画の取り組みについて知ってもらいたい、男女共同参画を身近なものとして感じてもらいたいという思いを込めて発行しています。

Vol. 4
2015.6



誰もが心豊かに暮らせる
社会をめざして…

Contents

- ✦ 「いろいろなハラスメント」
- ✦ 平成 26 年度 フォーラム・講座報告
- ✦ 男女共同参画・多文化共生ルーム情報
- ✦ 相談窓口のご案内

いろいろなハラスメント

～こうした行為 見たこと・聞いたことありませんか？～



ジェンダーハラスメント

性別による固定的なイメージに基づく嫌がらせのこと。例えば、「女」という理由でお茶出しを強要する。「女のくせに〇〇」「男のくせに〇〇」と言うなど。

モラルハラスメント

言葉や態度によって人の心や尊厳を傷つけたり、人格を否定したりする精神的な嫌がらせのこと。例えば、突然怒ったり、無視したりする。相手の言動の全てを否定するなど。



マタニティーハラスメント

働く女性が妊娠・出産にあたって職場で受ける嫌がらせのこと。例えば、妊娠中に重いものを持たす。理不尽な異動をさせる。「休めていいね」と心無い言葉をかけるなど。

ハラスメントとは 「嫌がらせ」 のことです

セクシュアルハラスメント

相手を不快にさせたり、不利益を与えたりする性的な言動のこと。相手が不快に感じればセクハラになる。同性からの行為もセクハラになる。



アカデミックハラスメント

学校や研究機関で、権力を利用した学生や教員に対する嫌がらせのこと。例えば、上司である教授からの研究・昇任の妨害。指導教員からの指導拒否・学位不認定など。

パワーハラスメント

職場で地位や権限を利用して、精神的・身体的苦痛を与えたり、職場環境を悪化させたりすること。例えば、皆の前で必要以上にどなる。仕事を与えない。転職や退職を促すなど。



相手を不快にさせたり、その人の尊厳を傷つけたりする行為を“ハラスメント”といいます。

“ハラスメント”なんて周囲で見たこと聞いたことないな・・・。

本当にそうでしょうか？

あなたが気づいていない“ハラスメント”が身近なところで起こっているかもしれません。

H26年度 フォーラム報告

(6/29 開催)



生きる力をつける処方箋～あなたはあなたのままでいい～

講師：香山 リカ さん(精神科医、立教大学教授)

自分らしくいきいきと暮らしていくためのヒントとなるよう、ストレス社会の生き方について、精神科医としての経験をもとに講演いただきました。「自分らしく生きていくためには、自分を評価してほめる、他人と比較しない、時には人に頼ることも大事で、自分を大切にすると他人も大切にできるのですよ。」と話されました。

<参加者の声>

- ◇ありのままの自分を受け止め、明日から頑張っていこうと思います。元氣と勇氣をもらいました。
- ◇聞いたことを参考にして、家庭に仕事に生かしていきたいと思います。
- ◇他人と比べない、他人に頼っても良い、私に足りなかったことを気付かせてもらいました。

めざせ！コミュニケーション力UPへのみち ～また会いたい人になりましょう～

(5月26日、6月2日、6月9日開催)

スムーズな人間関係を構築して自分を輝かせるために、印象、きき上手・話し上手になるためのポイントについて学びました。



<参加者の声>

- とっても楽しく参加させていただきました！
- 分かりやすく、実践しやすい内容で大変良かったです。



上手なストレス解消法

(6月23日、7月2日開催)

フェミニストカウンセラーと心療内科医のそれぞれの視点から女性のストレスと社会的背景(ジェンダーなど)やストレスと上手に付き合う方法についてお話いただきました。

<参加者の声>

- 自分をほめてあげたいです！色々な言葉がすごく心に響きました。
- 明るく悩むコツを実行していきたいと思っています。



H26年度 講座報告

知っとけばお得なメディアのからくり

(9月29日、10月6日、10月14日開催)

メディアの情報に強く影響を受けていること、メディアが描く男女像によってジェンダーが刷り込まれていることを学びとともに、自分のなかにあるジェンダー意識を見直しました。

<参加者の声>

- メディアの見方、作り手の見方にまどわされないように自分をしっかり持ちたいです。
- たくさんの方とお話ができてよかったです。



<男性向け>メンタルヘルスUP講座 心の疲れをためない上手な生き方

(2月14日開催)

ジェンダー意識を含む自己のストレスの要因を整理するとともに、ストレスのしくみやストレスへの対処法(考え方やコミュニケーション方法等)を学びました。



<参加者の声>

- ストレスについて今まで知らなかった事が理解できたような気がします。
- ストレス対処法について勉強したいと思いました。



男女共同参画・多文化共生ルーム

ご利用ください！

フリー
スペース

図書の紹介

◇どなたでも自由にご利用いただけます

◇図書の貸出しを行っています

場所 パープルホール（市民総合会館本館）3階

開設時間 9時～17時（木・日・年末年始除く）



グループ相互の交流、情報交換、少人数での打ち合わせなどにご利用いただける自主活動のスペースがあります。

男女共同参画に関する情報や国・地方自治体が発行する資料を提供しています。

「母がしんどい」

出版社：KADOKAWA 中経出版 田房 永子 著



娘を支配して、自分の思いどおりにしようとする毒母。そんな母の呪縛から逃れ、自立し、自分なりの人生を歩めるようになるまでの、著者自身の経験を描いたコミックエッセイ。母親との関係に苦しむ女性のための一冊。

「カウンセラーが語るモラルハラスメント」

出版社：晶文社 谷本 恵美 著



「心の暴力」であるモラルハラスメントは、目に見えないため理解されにくい。そんなモラルハラの被害者が自分らしい人生に向かっていくためのカウンセリングブック。被害者だけでなく支援者にも役立つ一冊。

人権悩みの相談室

ひとりで悩まないで 相談してください

女性の人権に関する悩みなど、暮らしのなかで起こるさまざまな人権に関わる問題を専任の女性相談員がお聞きします。誰にも話せず、どこに相談していいのかわからないと悩んでいる方は、ぜひお気軽にご相談ください。

【日 時】

毎週月・火・水・金・土曜日
午前9時～正午 午後1時～午後4時

【場 所】

パープルホール（市民総合会館本館）3階
男女共同参画・多文化共生ルーム内 相談室

*電話、面接のどちらでも相談できます
*秘密は厳守します



TEL 072-939-1118

ちょっと知識

ポジティブ・アクション(積極的改善措置)とは？

ポジティブ・アクションとは、固定的な性別役割分担意識や過去の経緯から政治分野や雇用分野に生じている男女間の格差を解消して、男女が均等に機会や待遇を確保するためにとられる措置のことです。

政治分野において、ポジティブ・アクションは諸外国で導入されていて、具体的な一つに、候補者や議席の一定割合を女性に割り当てるクオータ制（割り当て制）があります。世界の87か国が、国政レベルでクオータ制を導入しています(2011.3現在)。

女性議員が増えている国では、このクオーター制を導入しているところが多いです。

世界の下院（日本は衆議院）に占める女性議員の割合を見てみると、日本は8.1%と、189か国中134位(2014.10現在)と先進国の中では最低水準です。日本は政治分野における女性の参画状況は国際的に見て遅れていると言えます。

発行・編集

2015年6月発行

藤井寺市市民生活部市民協働・人権推進課

〒583-8583 藤井寺市岡 1-1-1

TEL : 072-939-1059 FAX : 072-952-8981

E-mail : kyoudou-jinken@city.fujjidera.lg.jp